事 務 連 絡 令和3年5月19日

都道府県 各 指定都市 民生主管部(局) 御中 中 核 市

> 厚生労働省健康局結核感染症課 厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 厚生労働省子ども家庭局母子保健課 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課

「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について(その2)(一部 改正)」(令和2年10月15日付事務連絡)に関するQ&Aについて

社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について、「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について(その2)(一部改正)」(令和2年10月15日付事務連絡)でお示ししているところですが、別紙のとおりQ&Aを作成しましたので、ご了知いただくとともに、管内の施設・事業所に周知をお願いいたします。

問 共用スペース等の消毒・清掃等について、次亜塩素酸ナトリウム液又は消毒用 エタノールでの清拭等が示されているが、他にどのような方法があるか。

(答)

「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について(厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ)3. モノに付着したウイルス対策」において、下記が示されている。

3. 洗剤(界面活性剤)

テーブル、ドアノブなどには、市販の家庭用洗剤の主成分である「界面活性剤」も 一部有効です。界面活性剤は、ウイルスの「膜」を壊すことで無毒化するものです。

9 種類の界面活性剤が新型コロナウイルスに有効であることが確認されています (NITE の検証による)。

NITE検証試験結果から有効と判断された界面活性剤(9種)

- ・直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(0.1%以上)
- ・アルキルグリコシド (0.1%以上)
- ・アルキルアミンオキシド(0.05%以上)
- ・塩化ベンザルコニウム (0.05%以上)
- ・塩化ベンゼトニウム(0.05%以上)
- ・塩化ジアルキルジメチルアンモニウム(0.01%以上)
- ・ポリオキシエチレンアルキルエーテル(0.2%以上)
- ・純石けん分(脂肪酸カリウム) (0.24%以上)
- ・純石けん分(脂肪酸ナトリウム) (0.22%以上)

<使用方法>有効な界面活性剤が含まれた家庭用洗剤を選びます。

- 1. 家具用洗剤の場合、製品記載の使用方法に従ってそのまま使用します。
- 2. 台所用洗剤の場合、薄めて使用します。

(有効な界面活性剤を含む洗剤のリストや、洗剤の使い方を、NITEウェブサイトで公開しています。)

4. 次亜塩素酸水

テーブル、ドアノブなどには、一部の「次亜塩素酸水」も有効です。

「次亜塩素酸水」は、「次亜塩素酸」を主成分とする、酸性の溶液です。酸化作用により、新型コロナウイルスを破壊し、無毒化するものです。いくつかの製法がありますが、一定濃度の「次亜塩素酸水」が新型コロナウイルスの感染力を一定程度減弱させることが確認されています(NITEの検証)。

<使用方法>消毒したいモノの汚れをあらかじめ落としておきます。

1. 拭き掃除には、有効塩素濃度 80ppm 以上(ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを水に溶かした製品の場合は 100ppm 以上)の次亜塩素酸水をたっぷり使い、消毒したいものの表面をヒタヒタに濡らした後、20 秒以上おいてきれいな布やペ

- ーパーで拭き取ってください。元の汚れがひどい場合などは、有効塩素濃度 200ppm 以上のものを使うことが望ましいです。
- 2. 生成されたばかりの次亜塩素酸水を用いて消毒したいモノに流水掛け流しを行う場合、35ppm以上のものを使いましょう。20 秒以上掛け流した後、きれいな布やペーパーで拭き取ってください。

6. 亜塩素酸水

<使用方法>有機物が存在する環境下での使用が想定されています。

- 1. 製品の用法・用量に従って必要に応じて希釈します。
- 2. 清拭する場合、遊離塩素濃度 25ppm (25mg/L) 以上の亜塩素酸水をペーパータ オル等に染み込ませてから対象物を清拭(拭いた後数分以上置くこと。)してく ださい。その後、水気を拭き取って乾燥させて下さい。
- 3. 浸漬する場合、対象物を遊離塩素濃度 25ppm (25mg/L) 以上の亜塩素酸水に浸漬 (数分以上浸すこと。) し、取り出した後に水気を拭き取って乾燥させてください。
- 4. 排泄物やおう吐物等の汚物がある場合、汚物をペーパータオル等で静かに拭き取った上で、汚物のあった場所にペーパータオル等を敷き、その上に遊離塩素濃度100ppm(100mg/L)以上の亜塩素酸水をまきます(数分以上置くこと。)。ペーパータオル等を回収後、残った亜塩素酸水を拭き取って乾燥させてください。

界面活性剤の具体的な名称やその濃度、次亜塩素酸水を使う際の注意事項などについては、下記に示す各種ホームページで確認すること。また、具体的な用途や使用上の注意については、製品に記載された情報を確認の上、正しく使用すること。

(参考)

- ○独立行政法人 製品評価技術基盤機構ホームページ 新型コロナウイルスに対して効果が確認された界面活性剤を含む洗剤について https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html
- ○「次亜塩素酸水」を使ってモノのウイルス対策をする場合の注意事項 https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200626013/20200626013-4.pdf
- ○厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ホームページ「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html